

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成17年11月17日(2005.11.17)

【公開番号】特開2000-125565(P2000-125565A)

【公開日】平成12年4月28日(2000.4.28)

【出願番号】特願平10-290485

【国際特許分類第7版】

H 02 M 7/12

H 02 M 7/48

【F I】

H 02 M 7/12 S

H 02 M 7/48 T

【手続補正書】

【提出日】平成17年9月27日(2005.9.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

図4において、コンデンサC1には整流回路2の出力の最大値が充電されるため、交流電源1の実効出力電圧の約1.4倍の電圧がインバータ回路7に供給される。従って、交流電源1の出力が200乃至230V(以下、200V系統という)の場合、整流し平滑された電圧は280乃至322Vとなるために、インバータ回路7に使用される各素子の定格電圧は600Vのものが使用されている。また、交流電源1の出力が380乃至460V(以下、400V系統という)の場合、整流し平滑された電圧は532乃至644Vとなるために、インバータ回路7に使用される各素子の定格電圧は1000V又は1200Vのものが使用されている。